



# 新毎日新聞

2月14日(日)

2016年(平成28年)

発行所：大阪市北区梅田3丁目4番5号  
〒530-8251 電話(06)6345-1551  
毎日新聞大阪本社

愛されて60年  
日本製です



HARUTA SHOES

www.haruta-shoes.co.jp

## ニュースの扉

近藤流健康川柳

2016.2.14

恋敵出逢ったデイで老いを知る

兵庫・赤穂市 矢野隆

9条解釈政官協議録残さず

おんなのしんぶん

高梨W杯11連勝ならず

認知症対策靴にGPS

27 23 12 2

スポーツ22・23  
くらしナビ17~20  
今週の本欄9~11  
みんなの広場5

碁・将棋20  
社説5  
小説21  
読んであげて14

# 介護で殺人7割男性

## 716件分析 家事不慣れ、孤立

介護疲れなどが原因とされる殺人や無理心中の約7割は男性が加害者であることが、日本福祉大の湯原悦子准教授(司法福祉論)の調査で分かった。過去18年間に国内で起きた事件の記事データベースから分析した。在宅介護の担い手の約7割は女性とされているが、女性よりも男性の方が介護によって追い詰められやすいことをうかがわれた。

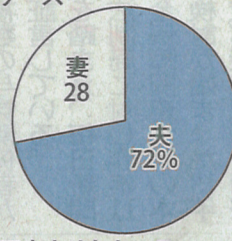
(27面に関連記事)

湯原准教授は今年1月、1998〜2015年の18年間に、60歳以上の被介護者が家族・親族に殺されたり、死亡させられたりした事件を毎日新聞など30紙の過去記事を基に集計した。介護による疲れや将来への悲観が背景として疑われるケースに絞っている。その結果、全国で発生した介護殺人や心中は計716件だった。夫婦間333件(47%)と子が親を死亡させたケース331件(46%)が大半を占めた。加害者の性別をみると、男性512件(72%)、女性194件(27%)、不明か複数犯10件(1%)と男性の多さが際立っていた。夫婦間の事件では、加害者が夫だったのは240件(72%)に対し、妻は93件(28%)だった。子が親を死なせた事件でも、息子235件(71%)と娘の夫10件(3%)を合わせて7割以上が男性だった。残る女性の内訳は娘76件(23%)と息子の妻10件(3%)。また、介護殺人や心中は98年は24件、99年は29件だが、近年は40〜50件で推移している。

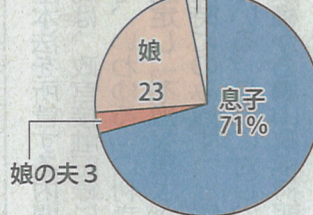
厚生労働省の13年の調査

によると、在宅で介護をしている人の性別は約7割が女性だ。介護家族の支援者らによると、介護は、家事や子育てに不慣れな男性の方が苦勞する人が多い傾向にあるという。湯原准教授は「仕事中心で生きてきた男性は悩みを周囲に打ち明

介護殺人の加害者の内訳  
夫婦間のケース



子が親を死亡させたケース  
息子の妻3



(湯原准教授の調査より)

### 相談の場が必要

介護者支援のNPO法人「つどい場さくらちゃん」(兵庫県西宮市)の丸尾多重子理事長の話。介護は思

けることが少なく、孤立するケースが多い。介護の負担を抱え込んで、うつ状態

になりやすいのではないかと分析している。【介護家族取材班】

い通りにいかないことが多く、孤独な作業。家事や育児に不慣れな男性ほど戸惑いや辛い。男性特有の事情を踏まえた相談の場や家事支援がもっと必要だ。